

平成 23 年 8 月 27 日

「第四紀部会」への誘い

NPO 法人鹿児島技術士の会  
第四紀部会

私たちの住んでいる鹿児島は地球の営み＝火山によってもたらされた地形地質が豊富にあります。これらは主に地質年代の第四紀に地球規模の巨大噴火をともない創出され、破局と再生が繰り返されてきました。

さて、現代においては人類の生産活動を起源とする温室効果ガスによる地球温暖化という楽観視できない事態が予想されるなど地球規模の環境問題が起こりつつあります。

当 NPO におきましては、現代から第四紀を俯瞰し、郷土鹿児島で起きた地質的な出来事によって現在の自然環境＝風景があることをアニメーション(科学紙芝居)として視覚的に訴えることができないか。その破局的なもの、日常的なもの、氷河期、寒冷化、温暖化、海進、海退等、現代人が経験していないものについて、時空を越えて表現できないか。アニメーション化することによって、ダイナミックな地球の営みや地球環境を考えるアプローチになるのではないかという思いで、平成 22 年度から“鹿児島の第四紀“アニメ制作準備委員会で計画・検討をおこない、平成 23 年度から「第四紀部会」を立ち上げたところです。

しかし、当「第四紀部会」には監修できる専門家がないため、多くの知見や研究成果をどの様に理解しアニメーションに表現するか見当がつかないのが現状です。当部会の目的達成のためには、応用理学部門等の技術士や、各地の地質等の取材や情報提供していただくスタッフが当部会へ参加をいただくことが必要です。また、資料収集や制作の段階では専門家の教示を受けながら制作していく予定ですので、日頃鹿児島の地形地質等、自然科学に興味をお持ちの皆様方、日曜勉強のつもりで結構ですので参加をいただき、様々な意見を取り入れながら制作していきたいと考えております。

平成 22 年 9 月、霧島がジオパークに認定されました。火山の活動によって作られた地形地質は鹿児島湾域も含め世界に誇る地質遺産です。それらが形成された過去に起こったダイナミズムの事実をビジュアルに示すことは学童生徒や住民の皆様の地球環境への理解を助けると同時に、自然科学への関心を向ける PR に必要ではないでしょうか。

当 NPO では、作成した”科学紙芝居”を小中学高校へ配布するとともに地域に公開し、環境学習や鹿児島の地形地質の理解一助にさせていただきたいと願っています。

つきましては、以上のような趣旨をご賢察いただき是非とも当「第四紀部会」への参加をお願いします。

予定：平成 22 年度：シナリオ作成の準備(資料収集)

平成 23 年度：シナリオ作成(撮影、取材)

平成 24 年度：アニメ、スライド作成(パソコンソフトを使って制作)